

東北大学 MCS コース 2018 年度受講生募集

Master of Clinical Science (MCS)コースを4月より開講します。臨床研究、臨床試験・治験を遂行する上で必要となる知識と技術の習得を目的とします。

講義課程と実習課程で構成されていますが、講義課程のみの受講も可能です。知識・技術を学習し、習得すると各課程の修了証を取得できます。修了者は、所定の条件を満たすと一般社団法人「薬剤師認定制度認証機構」の認証を得た認定制度による MCS 認定が授与されます。

受講の申し込みは下記メールアドレスにお願いします（アドレスのお間違えのないよう、ご注意ください）。

受講対象者:

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師、保健師、栄養士など（医歯薬学・保健学・栄養学・健康科学および他の健康関連学部の卒業者）および医歯薬系大学、専門学校在籍者、製薬・SMO・CRO 企業派遣者など、MCS コース運営委員が認めた者

講義室、講義内容・日程の詳細、変更等:

講義は東北大学大学院医学系研究科臨床中講堂において、4月12日から毎週木曜日、18時から1.5時間の講義を16回行ないます（下記参照、）。講義室、講義内容・日程の詳細、変更等など、詳細は随時ホームページをご覧ください。

受講の申し込み:

参加ご希望の方は2018年4月6日（金）までに平澤（下記）までEメールでご連絡ください。聴講のみであれば申し込みは不要です。

連絡先:

東北大学大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野 担当 平澤

ホームページ：<http://www.pharm.tohoku.ac.jp/mcs/>

メール：hirasawa@m.tohoku.ac.jp

講義内容(2018年度)

	開催日	講師	講演タイトル	研修番号
第1回	4月12日	平澤典保	病態モデルと薬効評価	Ⅱ-6(1)
第2回	4月19日	土井隆行	創薬研究に対する有機化学の役割	Ⅱ-6(1)
第3回	4月26日	佐藤 博	腎臓病に対する薬の使い方	V-2(1)
第4回	5月10日	段 孝	異分野融合型学際研究に基づく創薬	Ⅱ-6(1)
第5回	5月17日	池田浩治	臨床開発概論	Ⅱ-6(1)
第6回	5月24日	谷内一彦	日本に於ける臨床試験の当面の問題点 - I R B の役割	Ⅱ-6(1)
第7回	5月31日	松井直子	臨床研究・治験の支援-CRC の役割	Ⅱ-6(1)
第8回	6月7日	井上 彰	成功する臨床試験プロトコール作成のコツ	Ⅱ-6(1)
第9回	6月14日	菊谷昌浩	コホート研究の実践と evidence	Ⅱ-6(1)
第10回	6月21日	山口拓洋	医学研究におけるエビデンスとその解釈	Ⅱ-6(1)
第11回	6月28日	山口浩明	薬剤師主導の臨床研究	Ⅱ-6(1)
第12回	7月5日	中村亮介	医薬品の重篤副作用と発症関連バイオマーカー	Ⅲ-1(1)
第13回	7月12日	加藤幸成	次世代抗体医薬品の開発と臨床応用	V-1(1)
第14回	7月19日	古本祥三	臨床使用を目的とした PET 薬剤開発	Ⅱ-6(1)
第15回	7月26日	大島謙吾	薬剤耐性菌をめぐる最近の話題 ～抗菌薬はなぜ効かなくなるのか?～	Ⅳ-2(1)
第16回	8月2日	高山 真	漢方薬のエビデンスを学ぶ	V-1(1)

講義室：東北大学大学院医学系研究科 臨床講義棟 1階 臨床小講堂

時間：毎週木曜日 18:00-19:30

なお、各回の講義に参加された薬剤師の方には、日病薬病院薬学認定薬剤師制度のシール1単位、あるいは日本薬剤師研修センター研修受講シール1単位を認定する予定です。